

千歳

CHITOSE

千歳介護医療連携フォーラム
日時：3月8日 午後より
場所：千歳市民文化センター

「千歳介護医療連携フォーラム2013」が、「介護医療連携の会」が中心となって開催された。当日は千歳市民のみならず恵庭、北広、札幌、新ひだか町等から400名超の人の参加があった。千歳市歯科医師会も、千歳市医師会、千歳保健所、市福祉協議会等と共に後援し、フォーラムの成功に役立ったものと思っています。会場では医療介護専門職のの研究活動



発表や市歯科医師会より私が「認知症患者の義歯製作から介護医療連携を考える」と題して、演題発表を行った。又、相談、展示コーナーにおいても歯科相談ブースを設けていただき、千歳市歯会から訪問診療担当理事以下数名の会員、並びに歯科衛生士の協力をいただき、市民からの相談に対応した。



これからは、我々歯科医師も医療連携の一翼を担い地域医療に貢献していかなければなりません。(佐々木敏博記)



一般社団法人 千歳歯科医師会
第75回臨時総会
日時：平成26年3月14日 午後7時より

会場：エニケンビル3階会議室
第75回臨時総会が出席者27名、委任状の有効数50通、計77名の出席により総会の成立が確認され、開催されました。杉江専務理事による開会の挨拶で始まり、議長・副議長選出され、次に議事録署名人らが指名されました。

続いて、会長挨拶では、4月入会希望の申込があり当会も106名の所帯となること、患者さんとのトラブルに関しては一人で悩まず、早めの対処の必要性からも、会へ連絡下さい、また、交通事故による治療のこと、更正施設の診療につなぐなどの話があった。

次に報告事項に移り、庶務報告 道歯第211回臨時時代議員会について 道歯国保第71回臨時組合会について 会計現況について報告されました。また、その他の報告事項として フツ化物洗口の実施状況について報告があった。

議決事項としては、平成26年度事業計画案・一般会計予算案・入会金及び会費に関する件について各担当理事より説明があり、全て可決された。

協議事項として、当会終身会員会費につい

て協議され、理事会で引き続き協議していくこととなった。

その他の報告事項として、平成26年度診療報酬改定説明会(集団指導)のお知らせと前期高齢者の負担金の変更に関する報告、東日本大震災の募金活動の終了の報告があった。

最後に河合副会長より開会の挨拶で、総会は終了となった。(進藤勝久記)

平成25年度地域障害者(児)歯科保健医療福祉研修会
日時：平成26年3月7日 午後7時より
会場：エニケンビル3階会議室
標記研修会が当会会員の藤川隆義先生が演者となり開催された。

今回は「訪問診療と障害者の歯科治療」と題し、発達障害(精神発達遅滞、自閉症、ダウン症、脳性マヒ、てんかん等)の基本的知識、基本的対応、歯科治療での注意事項ならびに口腔ケア等について、ご自身の経験等も含めスライドによるたくさんの資料を交えて詳しく御講演いただきました。

最後の質疑応答では、治療を行う際の注意事項や施設と歯科医師との関わりについての質問があった。(進藤勝久記)

函館

HAKODATE

函館歯科衛生士専門学校卒業式
日時：平成26年3月8日 午前10時より
場所：函館国際ホテル

函館歯科衛生士専門学校第32回卒業式が行われました。修礼に始まり国歌斉唱、学園歌合唱の後、奥校長より卒業生26名に卒業証書が授与されました。奥校長の式辞に続き、



当会永坂会長が祝辞を述べられました。在校生送辞、卒業生答辞に続き蜜の光を合唱し、修礼にて閉会となりました。

卒業式の後、同ホテルにて卒業生、父母、来賓、教職員を交えて謝恩会が盛大に執り行われました。(大内英樹記)

第84回臨時総会
日時：平成26年3月29日 午後2時
場所：函館会館2階第一講堂

齋藤 淳 議長、佐藤孝正副議長により議事が進行された。議事録署名人、若井宏之先生、久保田瑞尚先生が指名された。続いて、亡くなられた長谷川 泉 先生、阿彦 治 先生に黙祷が捧げられた。

永坂 信 会長は挨拶のなかで、4月の診療報酬改定、消費税増税に絡む今後の問題点、歯科医療情勢の展望などについて報告。また、当会において将来的に予測される財政問題に言及し、それらを考慮した会の運営に対する理解と協力を呼びかけた。

報告事項

中塚道郎専務理事より会務報告、新入会員紹介、大内英樹理事より歯科衛生士学校報告、田嶋久土副会長より函館口腔保健センター運営委員会報告、永坂会長より第102回郡市区歯科医師会会長会議報告、岩井宏之代議員より道歯代議員会報告、京田直人会議員より道歯国保組合報告が行われた。

寄付の受入・感謝状贈呈

川野 勉 先生、西川忠弘先生よりのご寄付に対し、永坂会長より感謝状が贈呈された。

議決・承認事項

第1号議案 平成26年度事業計画案に関する件

第2号議案 平成26年度入会金の額並びに会費の額に関する件

第3号議案 平成26年度共済負担金の額に関する件

第4号議案 平成26年度函館口腔保健センター各事業関係協力医等の報酬額に関する件

第5号議案 平成26年度登録会員登録料に関し承認を求める件

第6号議案～第10号議案
平成26年度各会計予算案に関して一括上程された。

以上、第1号～10号議案すべて議決された。

協議事項

1)会計運営における将来予測について
現在から25年後の会員数並びに会費等収入に関するシミュレーション資料が提示され、それらについて協議された。

最後に、田嶋副会長より開会の挨拶が行われた。(仲屋正樹記)



苫小牧

TOMAKOMA I

第3回学術講演会
ペリオとエンドのための治療の病理
日時：平成26年3月1日
14:00～17:00
場所：苫小牧市民会館

下野正基先生を講師にお招きして、標記講演会が行われた。同窓である伊尾学術・防災担当理事の尽力により実現した講演会は、当会会員のみなならず他郡歯会員の先生方も多数出席いただいた。講演はペリオの治療のために、エンドの治療のためにと、前・後半に分けられていた。前半では、Melcherの仮設



の診療にも後々大きく影響を及ぼすであろう、大変貴重な講演会であった。講演会後の懇親会でも、下野先生は参加した会員達から質問攻めにあっていたが、大変親切にわかりやすく丁寧にご解説いただき、参加した会員達からは来年もまたは是非いらしてくださいとの声が上がっていた。(高松 謙 記)

平成25年度三部合同反省会
日時：平成26年3月13日 19:30～
場所：ホテルウイング
インターナショナル苫小牧

会員20名、歯科衛生士会8名、技工士会2名が参加し、標記反省会が開催され各担当理事より平成25年度事業報告がなされた。三上 公衆衛生・学校歯科担当理事より平成26年度事業案が報告され、次年度からのさらなる

歯科衛生士会のご協力をお願いした。橋 公衆衛生・地域医療担当理事より表彰者、来場者ともに増加した歯の健康まつりでの次年度における改善されるべき点がいくつか挙げられた。山岸 公衆衛生・地域保健担当理事より6月のイベント歯つばいフェスタ2013の際の改善点として駐車場、エプロンシアターで使用するマイク等についての報告があった。(高松 謙 記)



美唄

BIBAI

乳幼児保健指導セミナー
日時：平成26年3月13日
場所：吉村歯科医院

美唄市の乳幼児検診における歯科保健指導に向けて担当歯科衛生士を対象に、北海道医療大学歯科小児学講座教授藤正人先生を講師にお迎えして、乳幼児保健指導セミナーが行われた。近年の歯科衛生士不足の影響から美唄市の囁託の歯科衛生士がいなくなり



今年度より美唄市内の歯科医院に勤務している歯科衛生士有志5名がローテーションを組んで1歳6か月検診や3歳児検診などにおける歯科保健指導を行うことになり、指導の統一性などをはかるために行われたものであったが、歯科医師も数名出席し最新のフッ素塗布指導

や近年の保護者向けの指導の仕方など大変勉強になる有意義なセミナーであった。(岩本友理子記)

社保伝達講習会
平成26年3月28日 19:00～
美唄ホテルスエヒロ

道歯理事の牧野義臣先生を講師として迎え、講習会が開催された。

診療報酬の改正点、留意事項及び要件の緩和事項の解説を受けた。ここ数年の傾向として先進医療の保険導入(もっと一般的に広まってほしい)また超高齢化社会における歯科医療の在り方を示すものであった。訪問歯科

に関して美唄では「南空知圏域歯科医療と介護の連携」(岩見沢歯科医師会主体)で協力を始めたところである。小規模な会ではあるがほぼ全員の12名が講習を受けた。(高橋典弘記)

